



自分らしく、^{いき}粋なくらし。

2002.12
創刊号
NO.1

らしっくは、自分らしく、
粋なくらしを目指す人たち
を応援する情報誌です。

広島市まちづくり市民交流プラザ情報誌

「創刊号特集」らっくサロン

「ネットワークが生み出す力
とつながりはひろがり」

PEACEART実行委員会、子育てあたらしくまちづくり実行委員会

まちを盛り上げるこんな人たちがまわっていた！

まちびときたる

「はぐくむ」

街づくりネットワーク セトラひろしま
バルコム広島モータース

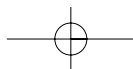
まなんで、ひろいて

達人図鑑

中島幸司さん

NPO法人、シニアネットひろしま

応援します！生涯学習、ボランティア・市民活動



自分らしく、もっと粋^{いき}（シツク）に…。

アクセク、ゆっくり、マイペース…。

あなたは、毎日どんなふうに生きてますか？

どんなふうだっていいんです、自分らしい生き方なら。

きっと毎日が楽しいはず。

さらに、そこに粋(シツク)なスパイスをひと振りしたら…

自分らしくが自分らし^くくに変身。それは、まるで魔法みたい。今までより、ちょっぴり世界が広がって、気づくと仲間が集まってきて、なんだか元氣度がアップしちゃう。

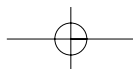
そんな自分が好き。育ててくれたひろしまのまちが好き。イキイキ輝くひとが好き。よし、自分らし^くくに変身しよう！

そんなあなたのために生まれたのが『らし^くく』。

だから、『らし^くく』は、あなたがいなければ育ちません。

そののここ、ヨロシク！

あなたらし^くく、大募集!!
こんなふうに『らし^くく』を育てたいというあなたに会いたい!!
手紙にメール、サロンへ参加、取材レポートに編集参画、...エトセトラ。
自分らし^くくに変身したい人、
もう変身しちゃった人、
集まれ～。



広島市まちづくり市民交流プラザ情報誌

2002.12
創刊号
NO.1

らしっくは、自分らしく、
粋なくらしを目指す人たち
を応援する情報誌です。

「らしっく」は、自分らしくの「らしく」と、粋(な)という意味の「シック[chic]」を合わせた造語。



まちを盛り上げるこんな人たちをまっていた！

2 まちびときたる 「はぐくむ」

街づくりネットワーク セトラひろしま、ハルコムヒロシマモーターズ



9 足で稼いだおもしろ情報 てくてく特派員 縄文塾



10 【創刊号特集】 らしっくサロン 「ネットワークが生み出す力 ～つながりはひろがり～」

PEACEART実行委員会、子育ておたがいさま～ズ実行委員会



16 まなんで、ひらいて 達人図鑑 中島幸司さん NPOシニアネットひろしま

20 気軽に寄れる学びの宝庫 よりみちデポ 広島市まちづくり市民交流プラザ



22 ラーニングネットひろしまの 生涯学習のススメ

24 らしっく便利暦

26 ええねえ、a-ネット

28 プラザ倶楽部 高齢者作品展が開催されました！ ひろしま公共施設予約システムがスタート！



「ひろしまが大好き！」と愛すべきこのまちや、そこに住むひとびとのために、ひと肌脱いでがんばっている人や団体をご紹介します。

まちびときたる

今回のテーマ **はぐくむ**

まちびときたる
街づくりネットワーク セトラひろしま
まちをはぐくむ



「夢はみんなで実現しましょう。やっぱり住んでいる土地には愛着があるし、住んでいるところなんだからおもしろい街、いい街にしたいじゃないですか」と、セトラの副代表である石丸良道さん

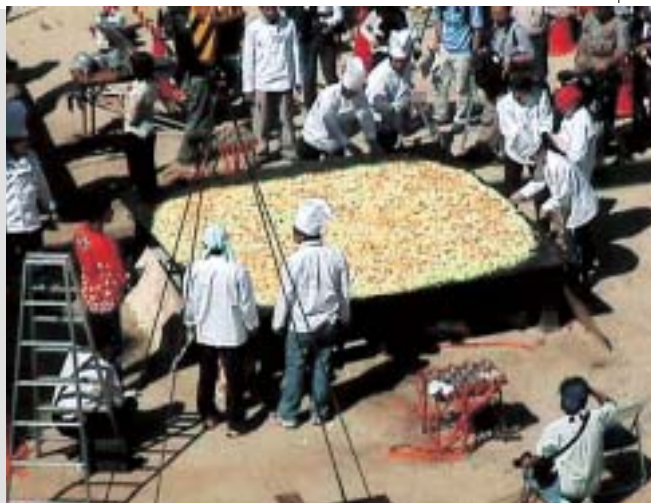
4つのプロジェクトが展開中

街 づくりネットワーク セトラひろしまは、商店街と市民とがパートナーシップを結んだまちづくり団体。平成14（2002）年9月6日に発足しました。以来、ギネスブックに登録申請中の「3m 巨大お好み焼き スーパーライブ2002」や、歩行者天国の復活で話題を呼んだ「えっちゃん笑つひろしまえびす顔」など数々のユニークなイベントを仕掛けてきました。

ひと言でまちづくりといっても幅が広い。ため、現在4つのプロジェクトチームを立ち上げ、各チームがいろいろな角度から魅力あるまちづくりにアプローチしています。



5月、中区のアリスガーデンで開催された「ぶれこん02」。



「ぶれこん02」で飛び出した企画が実現！
(9月に袋町公園で行われた3m巨大お好み
焼き スーパーライブ2002)



まちづくり企画のプレゼンテーション大会「ぶれこん02」で巨
大お好み焼づくりを提案し、優勝した修道大学の学生たち

現 在、スタッフの正式メンバーは、理
事14人を含む約30人程度。大きなイ
ベントを行う時には、ボランティアの人た
ちを募り、運営する体制を採っています。
しかしながらスタッフの構成は、学生から
主婦、公務員とバラエティ豊か。
「NPOO」というのは、具体的な目標があ
る組織。でも、セトラの場合は、逆にまち
づくりという幅の広い目標を掲げているこ
とが、個性豊かなスタッフの集まりを生ん
でいます。無限大の可能性がセトラには
潜んでいる、とスタッフの一人である岡本
勝幸さんは信じています。

さらに、「一般の市民の方からも、アー
トや音楽を使ったイベントや中山間地域の



岡本さん(右)はこ
れからIT部門に力を
入れていきたいとい
ふこと

セトラは私が
支えています(笑)



事務局員の手島絹江さん

人たを巻き込んだお祭りなど、おもしろ
いアイデアをどんどん提案してほしい。」
とセトラという枠にとられない人材から
のアイデアにも期待しています。

■街づくりイベントプロジェクト
市民が胸をはれる、新しく魅力あふれ
るまちづくりを目指し、企画づくりや
市民から提案される「祭り」や「イベ
ント」の企画・運営を行うプロジェクト
チーム。最近では、平成14年9月に
袋町公園において、3m巨大お好み焼
き スーパーライブ2002を実施
■ひろしまグリーンプロジェクト
「ゆったり過ごせるまちづくり」をキ
ーワードに、花や緑を利用し、市民を
巻き込んだ温かみのあるまちづくりを
目指すプロジェクトチーム。平成14年
10月末から11月末にかけて袋町公園に
おいて、「ぶくるまちづくりデー」
と題したガーデニング研修会を実施

4つのプロジェクトチーム

■街づくりオープンラザプロジェクト
日常的な文化振興や生涯学習の場づく
りとして、オープンなイベント交流を
手掛けるプロジェクトチーム。平成14
年7月に「夏の縁側まつり」と題
した現代版縁日を実施
■IT活用研究プロジェクト(仮称)
これからの活動が期待される、21世紀
型のまちづくりを目指すプロジェクト
チーム。現在の活動はまちづくりへの
IT活用の促進を目指し、セミナーや
講習を開き、人材の育成、今後の可能
性の探究、セトラの活動の情報発信な
どを行う。

街づくりネットワーク セトラひろしま



中央部の商店街の集まり「広島市中央部商店街振興組合連
合会」と市民とが連携したまちづくり団体。商店街と市民との
パートナーシップによって、広島市中央部地域のにぎわいの
創出とさらなる発展を目的としています。セトラとはセンタ
ーエリア(広島市中央部地域)の愛称。その活動は平成14
(2002)年4月から始まる。現在NPO法人化申請中。

住所：広島市中区中町1-27久保廣ハイソ701
☎082-545-7611 FAX082-545-7612
E-mail / npo@cetra.jp
URL : <http://www.cetra.jp/npo> (近日開設予定)



5月にまちづくり市民交流プラザのオープニングイベントにも参加

こんなイベント
はじめてだー



「生涯ようちえん」と題して、子どもも大人も体を使ってペイント！

そんな状況の中でも、さらなる活動が期待されるセトラですが、現在は、平成14（2002）年7月に行った「夏の縁側まつり」といったような、日常的なイベントの定着を狙っています。これは、昔から市民に親しまれてきた縁日の現代版を目指すなど、市民がつくる市民のためのお祭りを目標としているそうです。「みなさんもどんな企画者側として参加してほしい。そのことで、イベントのノウハウが身に付き、アイデアを生む素になる。」と石丸さん。今後は、商店街や市民グループなどのタイアップも考えているそうです。より一層の盛り上がりが期待されます。

また、これからは人づくりも重視していきたいそうです。このことがまちづくりにつながっていくという考えからです。「これからのまちづくりには、これまでの集客性、採算性といった価値観に加えて個人のオリジナリティ、独創性というものが大切になってくる。人的資源ですよね。そしてこの人的資源がまちのスタイルを確立するんです。スタイルが確立されれば、他の地域からも注目される。だからもっと頑張るといいいいリズムが生まれるんです。僕は今、その過程を担っているんですよ。僕らは今、その過程を担っているんですよ。僕らは今、その過程を担っているんですよ。」と石丸さんは力強く語ってくれました。

人づくりがまちづくりに

苦労は期待の裏返し

た くさんのイベントを実施したり、4つのプロジェクトチームを展開したりと、華やかなスタートを切っているかに見えるセトラですが、現実にはなかなか大変なよう。セトラの現在の状況を、「苦労の連続です。苦労はingです（笑）。」と石丸さん。その理由を岡本さんはこう語ります。「普通は、まず組織を構築してから活動に入るもの。でも、セトラの場合は当初から活動をすく期待されたため、組織づくりと活動の両方を同時進行させている状態なんです」。

これを受けて石丸さん。「すくくこういう組織は待望されていたんだと感じてますね。今までは、まちを盛り上げのおもしろい企画が浮かんでも、どこに相談してどう実行していいかわからなかったと思うんです。だから、うちができて窓口になることは、大変意義深いことなんだと思います」。

組織が構築される前から、その活動を期待されるセトラひろしま。うれしい反面苦労も大。中でも人材・スタッフ集めには四苦八苦だとか。



飾り付けも縁日感を盛り上げます



オープニングプラザ in 袋町～夏の縁側まつりと

セトラ最新活動レポート



こんな植え方で
いいかしら...



クリスマスシーズンに合わせ、まちづくり市民交流プラザの前もガーデニングとイルミネーションで彩りたいと、たくらみ中。
みなさんお見逃しなく!!

平成14(2002)年10月末から11月末にかけて袋町公園で、ひろしまグリーンプロジェクトが主体となり、「ふくろまちガーデニング村」と題されたガーデニング研修会が行われました。研修は全4回のカリキュラム。花壇づくりやコンテナ植え、公園を彩るアートとしての花壇の作り方、できた花壇の維持管理などの研修が行われました。

参加者の方たちのセンスを生かした花壇は、さまざまなオブジェと花とで構成された、世界に一つしかないオリジナルティあふれる仕上がりとなっています。

市民による手づくりの公園を目指して、グリーンプロジェクト始動



研修の2回目に当たる10月27日(日)には、袋町グリーンクラブやカフェテラス倶楽部、ダンス&ミュージックにファシナシオン・ラティーナの協力を得て、カフェテラスを開催

まちを花と緑で
埋めつくすゾー!



「ふくろまちガーデニング村」の仕掛け人で、グリーンプロジェクトのリーダーでもある橋本真知子さん

「市民の力でパブリックな公園をつくりたいと思いました。材料はこちらで用意しましたが、植え込みについては参加者の方々のオリジナルです。こういうふうにしてほしいなって言うんじゃないで、苦労しながらも個人のセンスを最大限発揮していただく。参加者の愛着を生み出すためにも大切なことだと思うんです。また、つくって終わりじゃなくて、維持・管理も行っていた。これが本当の市民の力でつくるパブリックな公園の姿ではないでしょうか」



人工と自然の融合がオリジナル感を強めています。花ばかりの花壇でなく、オブジェを混ぜることによってアピール度もアップ



ひとをはぐくむ

株式会社 バルコムヒロシマ
モーターズ

まちびときたる

「企業」は、利益を追求するものって思い込んでいませんか？
でも近年、事業以外にも力を入れる企業が増えていきます。
株式会社バルコムヒロシマモーターズは、そんな企業のひとつ。
社内に5つの委員会を設け、ユニークな社会貢献活動を行っています。
どのような取り組みが行われているのでしょうか。

社会の満足”を追求

株 式会社バルコムヒロシマモーターズ
は、輸入車の販売を手掛ける企業。
本社のある広島市をはじめ、福山市や佐賀
県にも営業所やショールームを構えています。

そんな同社は、4つの満足”を追求する経営理念を掲げてきました。4つの満足”とは、次の4項目です。

顧客の満足 社員の満足
会社の満足 社会の満足
利益を追求する企業としては、くま
でを目標に掲げるのが普通ですが、バルコ
ムではの“社会の満足”を求めて社会貢
献活動も展開しています。



お話を伺った議長の福永光博さん
(大芝営業サービスマネージャー)

その活動の発端となったのは、代表取締役社長である山坂哲郎氏の社会福祉活動の体験でした。山坂社長は所属していた広島青年会議所で、福祉などのまちづくり活動に参加、そこで地域の住民と交流し、広く社会に貢献することの意義を実感。
「これからの企業には、利益追求だけではなく、社員一人ひとりが福祉意識を育み、地域社会に貢献することも大切だ」と考えるようになったそうです。こうしてバルコム社内で、独自の社会貢献活動が始まることになりました。

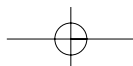


株式会社バルコムヒロシマモーターズ

BMWなどの輸入車、ハーレーダビッドソンなどの輸入バイクの販売を手掛ける。平成7(1995)年より「社内委員会」を設け、社会貢献活動を展開している。

本社営業所：広島市安佐南区中筋3-8-10
☎082-870-2000





社内委員会が主催する「マイ・ハート・コンサート」
中央ヴィオラ奏者は沖田孝司さん



コンサートには大勢の市民が集まります

社員自ら企画を立ち上げる

その具体的な実践としてつくられたのが社内委員会。この委員会は、社員自ら活動内容を企画し立ち上げるもので、これまでさまざまな活動目標を掲げた委員会が組織され、ボランティアや交流イベントなどの社会貢献活動を行ってきました。現在、立ち上げられている委員会は、「社会貢献委員会」「環境問題委員会」「社

員交流委員会」「国際交流委員会」「マイ・ハート・コンサート推進委員会」の5種類。広島市や福山市、岡山県、佐賀県にある各営業所に、11の委員会があります。

社会貢献委員会は、フリーマーケットの開催、地域清掃、バイクでのチャリティツーリング、献血への協力、アイバンクへの登録などを行っています。

環境問題委員会は、循環型社会に貢献するため、社内のゴミのリサイクルを進めています。アルミ缶やペットボトルを回収して、専門業者に処理を依頼するなど、社内でリサイクルの意識を普及させるのが目的です。

社員交流委員会は、社内での福利厚生の上と、社員同士の親睦、コミュニケーションの円滑化を図るため、各種行事の企画・運営を担当しています。海水浴やお花見、ソフトボール大会などの社内行事を行っています。

国際交流委員会は、地域の大学に留学している外国人学生を招いて、社員とその家族との交流の場を設けることを目的としています。会社が所有するヨットと一緒にクルージングを行ったこともありました。

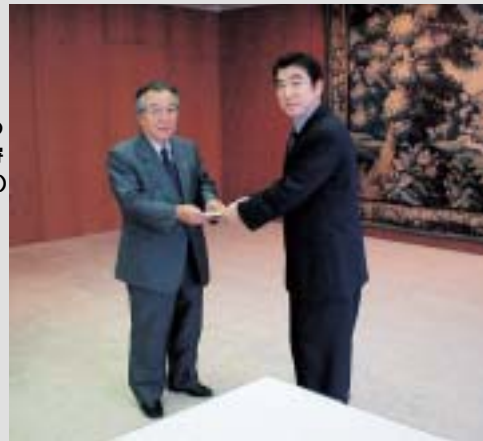
5年目を迎えた マイ・ハート・ コンサート

それらの委員会のうち、バルコム
の社会貢献活動の中心ともなっ
ているのが、「マイ・ハート・コンサ
ート推進委員会」です。

マイ・ハート・コンサートは、ヴィ
オラ奏者として活躍中の沖田孝司さん
が中心となって結成したマイ・ハート
弦楽四重奏団による、毎年恒例のチャ
リティーコンサートです。「広島県内
を巡回し、音楽を通じて一人ひとりの
心、想いを環(つな)ぎたい。」という
沖田さんの意志に山坂社長が共感。平
成10(1998)年の第1回コンサ
ートからバルコムの支援のもとで開催さ
れてきました。

コンサートの収益は、日本赤十字社
広島県支部やNPOひろしま骨髓バン
クのほか、国際ボランティア団体など
への寄付に充てられています。また、
輸血血液を運ぶ血液運搬緊急車両の寄
付にも役立てられています。

NPOひろしま骨髓バンクの
宇田誠氏(当時会長)に寄
付金を手渡す山坂社長(右)



【イベント情報】

第6回 My heart Valentine Concert

今回ご紹介した株式会社バルコムヒロシマモータースのマイ・ハート・コンサート推進委員会が主催するチャリティーコンサート「マイ・ハート・コンサート」が来年(2003年)の2月に開催されます。収益は日本赤十字社広島県支部、NPOひろしま骨髓バンク、国際ボランティア団体に寄付されるほか、輸血用の血液を搬送する血液運搬緊急車両の寄贈にも充てられます。

●広島会場

平成15(2003)年2月9日(日)
場所/エリザベト音楽大学セシリ
アホール(広島市中区鞆町
4-15)
開演/午後2時~

●福山会場

平成15(2003)年2月10日(月)
場所/広島県民文化センターふく
やま(福山市東桜町1-21)
開演/午後6時45分~

全席自由(両会場とも)

一般/(前売)2,000円

(当日)2,500円

中学生以下/(前売)1,000円

(当日)1,500円

販売は両市内有名プレイガイド
にて

●問い合わせ

・ヤマハミュージック広島

☎082-244-3779

・Hiroshima BMW

☎082-870-2000

・Hiroshima BMW福山営業所

☎084-951-5200



ポスターは昨年のもので。

読者
プレゼント

「バルコムヒロシマ
モータース」から、「らしっ
く」読者のみなさんに「第6
回 My heart Valentine
Concert」のご招待チケット
をペア1組様にプレゼントし
ます。詳しくは、はさみ込み
の別紙アンケートをご覧ください。

沖田孝司さん

ヴィオラ奏者。平成7(1995)年にマイ・ハート弦楽四重奏団を結成。広島交響楽団
などの演奏やラジオパーソナリティーなど多彩な活動を展開。原爆犠牲者老人ホームなど
でボランティアコンサートを開くなどの一連の活動で、平成14年度広島市民賞を受賞。

過 去にはほかに、さまざまな委員会
が結成され、数々の成果を上げてき
ました。毎年、優秀な活動を行った委員会
を対象に、最優秀・優秀委員会が選考され
る「年間優秀委員会表彰制度」もあり、社
員のやる気につながっています。

委員会の活動は、原則として就業時間以
外で行われることになっており、会社とし
て行うイベントや社内行事とは区別されま
す。社内委員会制度が始まったばかりのこ

ろは、委員会活動にどのくらい時間を割く
か、戸惑いの声も聞かれたそうですが、活
動を通じ人のために何かをすることの喜び
や、社会に貢献しているという手応えを多
くの社員が感じているそうです。

今年、11の社内委員会全体を束ねる議長
に就任した福永光博さんは、「地域には、
多くのボランティア団体や市民活動団体の
方がおられます。その方たちと連携して、
もっと社員の社会貢献に対する意識を高
め、視野を広げていくのが、今後の私たち
の目標であり、課題でもあると思います」
と語ってくださいました。

「人のために何かをする」喜びへ